比較チャート

比較チャートの使い方の例

比較チャート

二つ以上のものをいに比べ合わせることで、同じところや似ているところ、うところをはっきりさせることができます。

**する**

どのような点で比べるかという比較の観点を明らかにしておくと、考えがよりしく確かなものになります。

比較

大阪城

・天守閣が見どころ

・によって築城され、時代から改修が重ねられて現在に至る

名古屋城

・金のしゃちほこと本丸が見どころ

・徳川によって築城された

比較

比較チャートは、比較するを左右に並べて共通点やを考えることに適したチャートです。チャートに書きんで可視化することで、一定の観点に沿って比較できているかどうかをチェックすることもできます。

「何と何を」「どのような点で」比較すると効果的か、考えよう。

旅行の行き先を選ぶとき、「愛知県」と「大阪城」のどちらがよいかを比較してもあまり意味がありません。「愛知県」は都道府県の一つであるのに対して、「大阪城」は具体的な観光地だからです。この場合、例えば愛知県にある「名古屋城」と大阪府にある「大阪城」のどちらがよいかを比較すると、のいく結論を出しやすくなります。

また、「名古屋城」と「大阪城」を比較するときも、それぞれの年間の入場者数を比較するよりは、見どころや歴史的背景などを比較したほうが、旅行の行き先を選ぶという目的にしているといえます。

比較チャート

**する**

比較チャート